

令和5年度社北小学校スクールプラン

《めざす学校像》

「きた」くなる社北小

- * 学ぶ喜びがある学校
- * 安全・安心で楽しい学校
- * 社会の変化を前向きに捉え、対応できる学校

《めざす教職員像》

「きた」いされる教職員

- * 子供に寄り添い、一人ひとりの意欲や可能性を引き出す
- * 専門職としての資質を高めるために学び続ける
- * 自らの心身の健康に留意し、職務に全力を尽くす
- * チームワークを大切に、児童や保護者から信頼される

福井市学校教育目標
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【学校教育目標】

未来に生きる子の育成

《 社中学校区教育 》

[テーマ]
地域と“わ”で育てる思いやりの心
—和・環・話—

[めざす児童・生徒像]
地域を創造する子
～かかわる子・つながる子・やりぬく子～

★授業や活動の交流(子供・教職員)を通して、
学び合い、高め合うことのできる中学校区

めざす児童の姿

- * 自ら考える子
- * 思いやりのある子
- * たくましい子
- ・よく聴き、よく考え、自分の言葉で
自分の思いを表現する子
- ・自分で判断し、行動する子
- ・相手を受け入れ、協働しながら高め合う子
- ・明るい挨拶や返事をし、
つながりを大切にする子
- ・健康や安全に気を付けて生活できる子
- ・自分のめあてをもち、
ねばり強く取り組む子

わかる授業づくり

啓

- ◎わかる・できる・楽しい授業の工夫
 - ・つきたい力の明確化
 - ・基礎基本の徹底
 - ・ICTの利用
 - ・ふりかえりの工夫
- ◎主体的に取り組むための手立ての工夫
 - ・課題の設定
 - ・個に応じた支援
- ◎対話的で深い学びに向かうための工夫
 - ・意思決定の場面設定
 - ・かかわり合うための学びの形態

数値目標

- ①授業の工夫を図っていると答える教員が100%
- ②授業が分かると答える児童が90%以上
- ③授業に主体的に取り組んでいると答える児童が80%以上

拓

居場所づくり・絆づくり

- ◎「親子道徳」の活用により、家庭と連携した
道徳教育の推進と充実
 - ・社会性を育ていじめを予防する
 - ・SNSのつながり <リアルなつながり
- ◎気持ちのよいあいさつや返事ができる
環境づくりの推進
 - ・あいさつ運動(公民館合同・委員会)
- ◎互いのよさを認め合う学級経営

数値目標

- ①学校が楽しい児童が90%以上
- ②明るい挨拶ができる児童が90%以上
- ③いじめをとめようとする児童が80%以上
- ④将来の夢や目指す目標をもっている児童が90%以上
- ⑤郷土福井を大切にしたい児童が80%以上

開

信頼される学校づくり

- ◎授業参観や学校だより、HPなどで、積極的な情報の公開を行う。
- ◎公民館や地域の人材の活用による多様な体験学習の場を設定する。
- ◎小中連携や園小連携など、地域の幅広い世代との交流の充実を図る。
 - ・地域や家庭との連携による、安全・安心な学校環境づくりをする。

<研究主題>

主体的に学び、考えを深める子の育成
—かかわりながら学ぶ楽しさを
実感できる授業づくり—

<業務改善の取組>

- ・会議の時間は1時間以内
- ・行事等の精選と効率化
- ・退庁18:30遵守
- ・放課後時間の使い方の見直しと改善